

SUNHAK
PEACE
PRIZE



ゼロハンガー

-食糧安保の強化-

LEARN & ACT

全世界的な食糧危機



- 2008年グローバル食糧危機
- 穀物価格が2-3倍に暴騰
- 40余ヶ国で食糧暴動が発生

地球村、互いに異なる姿



VS



飢餓に苦しむ人々

そして

ゴミ箱に捨てられる食べ物

- なぜ今もなお地球村に飢餓に苦しむ人々がいるのだろうか?
 - 食糧安保という言葉聞いたことはあるか?

1. 食糧安保とは何だろうか？



- 食糧安保:全ての人が、いかなる時にも、活動的で健康的な生活に必要な食生活上のニーズと嗜好を満たすために、十分に安全かつ栄養ある食料を、物理的、社会的及び経済的にも入手可能であるときに達成される状況
- 最も重要な人間の基本権

2. 食糧安保はなぜ重要な問題なのだろうか？

- 食糧の安定的供給は人類の長年の課題
- 全世界的な食糧自給率の下落
- アグフレーション(agflation)の攻撃



3. 現在、地球村の食糧安保の状況は？

- 飢えたまま眠りにつく8億人
- 2015年から飢餓人口の数が増加
- 脆弱なアフリカとアジア
- 子供は食糧危機の最大の被害者



多くの人々が飢餓に苦しんでいる。



- 食糧安保と不平等
- 地球村でともに解決すべき問題

4. 食糧危機はなぜ発生したのだろうか?(需要の側面)

- 世界人口の持続的増加
- 肉類消費量の増加
- バイオ燃料使用の増加
- 捨てられる食べ物



5. 食糧危機はなぜ発生したのだろうか?(供給の側面)



- 気象異変と水不足
- 耕作地の減少
- 世界の大型穀物企業らの独・寡占

6. 全世界の食糧危機の現況は？



- 東アフリカの食糧危機(2006)



- フィリピンの食糧波動(2008)



Loveachild

- ハイチ食糧危機(2010)

7. 食糧危機解決のための努力(国際社会の目標)



- 2015までに飢餓人口を50%減らそう!
(世界食糧安保に関するローマ宣言、1996)
- 2030までに飢餓撲滅!
(国連SDGs、2015)

7. 食糧危機解決のための努力(国際機構)

- 食糧の生産と分配を促進する国連食糧農業機関(FAO)
- 最大の食糧支援団体、国連世界食糧計画(WFP)
- 農業生産性を育てる世界農業食糧安全保障プログラム(GAFSP)



7. 食糧危機解決のための努力(国家)

- 食糧自給率の増大
- 最も脆弱な人々を優先支援
- 農場と市場を結ぶ直取引の活性化



8. 食糧危機解決のための努力(未来の食糧)



- 培養肉(Lab Grown Meat)
- 植物性代替肉(Meat Analogue)
- 食用昆虫(Edible Insects)

8. 食糧危機解決のための方法は?(農業新技術)




- 垂直農場(Vertical Farm)
- 都市農場(Urban Agriculture)
- デジタル農業(Digital Agriculture)

9. 食糧安保に努めた人々



モダドゥグ・ビジャイ・グプタ
低開発国家に魚の養殖技術を普及させ、
東南アジアの飢餓問題解決に大きく寄
与したインドの生物学者(1939～)



アキンウミ・アデシナ
アフリカの農業を革新し、数億人の食
糧安保を改善したナイジェリアの農業
経済学者(1960～) 

皆で考えてみよう。

- 食糧危機解決のために私たちにできることは何だろうか？

